

# 小須戸公民館報

町館 須戸 公民館  
小 須 戸 公 民 館  
中 央 公 民 館  
発行所 小 須 戸 公 民 館  
発行人 岡 謙 吾  
発行日 毎 月 15 日

## ふるさと小須戸町を 花と緑の町にしよう



「花と緑を愛する町づくり」を、昭和六十三年五月・平成元年十二月に公民館報で特集してきました。その後、小須戸町はどのように変わってきたか。また、どのように変わるべきか、みなさんと考えてみたいと思います。

### 花と緑の町宣言とその後

小須戸町は、町制九十周年記念式典において「花と緑の町宣言」を行いました。内容を忘れてしまっている方もおられると思いますので、まず、宣言文を見てみましょう。

#### 花と緑の町宣言

わたくしたち小須戸町民は、美しい自然と花と緑を愛護し、より豊かで明るく住みよい郷土をつくるためここに「花と緑の町」を宣言する。

昭和五十五年  
十月二十九日  
小須戸町

この宣言は、全町民が花と緑を愛し、町中を花と緑でいっぱいにする運動を通して、明るい町づくりを推進する目的で宣言されました。

これを受けて、昭和五十七年二月に花と緑推進協議会が設立され、毎年五月四日を花と緑の日と定め、植木盆栽まつりにおいて花の苗木プレゼント、フラワーボックスの設置、花の苗木植栽による役場周辺や矢代田駅前環境美化活動を行ってきました。

確かに、これらの活動により、花と緑の町という町民意識はあらわれているようですが、なぜかその場限りの活動で終わっているようです。

当初、フラワーボックスは各町内に設置され、水や除草作業などの維持管理を、チラシ配布や呼びかけにより、町民のみなさんにご協力をお願いしました。しかし、現在残っているのは本町二丁目と、矢代田駅前通りの二ヶ所だけのようです。

各家庭の玄関先や庭に花があっても、人の行きかう通りには花がない。これでは全町を花と緑でいっぱいにして、明るい町づくりを目指す「花と緑の町宣言」は絵に書いたモチで終わってしまいそうです。

### 花いっぱい町の町づくり

それでは、一体どうすれば「花と緑の町宣言」は生きてくるのでしょうか。ここで、昨年公

### ちよこつと一言 (50)

「あいさつ」  
四月の初め、友達三人と矢代田保育園の前を通って、菩提寺山の登り口まで歩いたけれど、人通りは少なく、途中で一人、また一人に会いました。  
しかし、どの人もちらりと見ただけで、山の中に入って行きました。



若葉町一  
森田芳江さん

午後四時頃、菩提寺山の登山道をおりてくる時に、二人の人に出会いました。  
どちらともなく「こんにちは」と声をかけあって、とってもすがすがしい思いをしました。  
あいさつをすることが、こんなに人の心をなごやかにするなんて、あいさつとはすばらしいことだ、と思いました。



本町2丁目通りのフラワーボックス

### 花と緑の豊かな町へ

今町では「花と緑の町づくり」へ、二つの事業に取り組んでいます。

一つは新保から矢代田への県道脇にフラワーロードを作ることに。もう一つはウデコキ地内に建設された「花とみどり館」です。特に「花とみどり館」は花と緑の町を示すシンボルゾーンとして位置づけをしています。しかし、これらの事業で小須戸町が花と緑の町になるわけはありません。

### 植木盆栽まつりに花の苗木 五千本のプレゼント

今年も五月三日、四日、五日の三日間、小須戸町園芸組合（代表笠原茂樹さん主催）の植木盆栽まつりが、うでこきの花木センターで開催されました。

三日間、共に五月晴れとはいかず、雨が降ったり風が強く肌寒い日もありました。しかし、「花とみどり館」の臨時オーブに、ロケビルダーによる実演という目玉もあり、期間中に二万人近い人が県内外から訪れたという事です。

そして、恒例になっている花の苗木プレゼントでは、五千本の苗木が来場者にプレゼントされました。

このプレゼントを楽しみに来られる方も多く、時間になると



### 読んでつくする豆知識

部屋の香りは  
蛍光灯に香水をぬる  
香水をちょっとぬっておくとも電球の熱で部屋中に香りがひろがります。

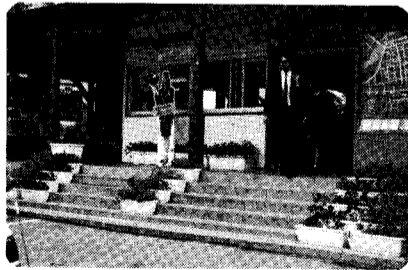


### 花いっぱい飾られた町の玄関「矢代田駅」

今、矢代田駅の入口とホームは、たくさんのお花がきれいに咲いています。その数は、なんと五千本以上もあります。

このたくさんのお花は町と新潟球根の援助を受けて、鉄道OB会代表渡辺参さん、矢代田三のみなさんが植えました。

鉄道OB会のみなさんは、自分達が長年お世話になった職場だということで、駅の美化運動を行っています。それと共に毎年一〇本前後の花を植えるなど、花いっぱい運動も続けています。



次に駅へ行き、利用者の声を駅長に聞いてきた。やはり「きれいですね」「花が咲いていると気持ちいいですね」の声が一番多いとのこと。中には「矢代田駅が一番きれいですね」と言ってくれる利用者もいるそうです。駅員のみなさんも花の手入れをして、気分転換をしているのだそうです。

普段、車で通勤されているみなさん、たまには電車に乗りきれいに咲いている花を見て、さわやかな気持ちで仕事に出かけられるのも、良いのではないのでしょうか。

### 第47回 新潟県美術展覧会開催

県展は、県美術会最大の行事です。例年小須戸町からも多数出品され、優秀な成績を上げています。ぜひとも、ご覧にお出かけ下さい。

期日 五月二十二日(金)～六月一日(月)

会場 県美術博物館・新潟市美術館・新潟大和・三越・ダイエー新潟店  
※白根カルチャーセンターにおいて、七月十七日(金)～二十三日(木)県展巡回展が開催されます。

# ふれあい会館移動文庫 二百名 観劇

風が強く雨も落ちてきそうな四月二十二日、劇団風の子北海道による「めっくらもつきらどおんどん」が、ふれあい会館で公演されました。

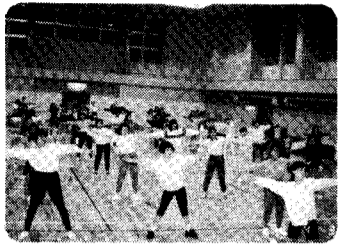
「雪んこまつり実行委員会」代表横土尚子さんのお母さん達は、四ヶ月も前から手作りのポスター、チケット作りから宣伝・販売と頑張りました。当日も五人の劇団のみなさんと一緒になって会場作りから町内広報と大忙しでした。

そのかきもあつてか、なんと三百名の親子連れが劇を見に来てくれました。

五人の劇団のみなさんが工夫して作り出す世界に子供達は、時に声をかけたり拍手したりして、あっという間に一時間の劇は終わりました。



## 4月のナイスショット



エアロビクス教室  
それ、ワンツ、ワンツ



茶の湯教室  
ふれあい会館での教室です。



4月23日 テーピング講習会  
ケガを防ぐため ならいましょう。



お父さん・お母さん達にも素晴らしい感動を与えてくれたのでした。

帰る時には子供達みんな笑顔で、あちこちで「楽しかった」「面白かった」と親子で話し合っている姿が見られました。

四ヶ月も前から準備された実行委員のみなさん、御苦労様でした。

# 催し物 ご案内

## ふれあい会館移動文庫

どなたでもご利用下さい。  
貸出し日 休館日を除く火曜日  
から日曜日  
時間 午前1時から午後五時  
から日曜日

## 「良寛のはなし」(Ⅱ)

期日 六月十二日(金)  
午後七時三十分から九時  
会場 中央公民館二階会議室  
お話し 成田常信さん  
(うでこき)

## 第十二回 町長杯争奪卓球大会

期日 六月十四日(日)  
午前九時開会  
会場 町民体育館  
種目 男子団体(三人一組三  
シングル) 女子団体(同) 男子  
一般(中二以上) 女子一般  
(同) 男子初心者(中一以下)  
女子初心者(同)

参加料 団体六百円、個人二百  
円  
申込み 五月二十九日まで中央  
公民館へ(必着)  
主催 卓球協会、体育協会  
婦人会手芸教室  
きめこみ人形を作ってみま  
せんか?  
期日 六月より第二、四水曜日  
午後七時三十分より

# さわやかスポーツ教室

期日 毎週火曜日  
午前九時三十分から十一時  
会場 スポーツ公園、ふれあい  
会館  
ソフトバレーボール教室  
期日 毎週木曜日  
午後七時三十分から九時  
会場 ふれあい会館  
グラウンド・ゴルフ教室  
期日 第二、四日曜日  
(雨天は次の日曜日実施)  
午後七時から八時三十分  
会場 スポーツ公園

# 分館催し物 ご案内

## 小須戸分館

今年も歩こう早朝ウォーク  
期日 五月十五日(金)より六  
月十四日(日)まで。尚、土  
曜、日曜、雨天は除きます。  
参加者 成人のみ  
集合場所 中央公民館前  
集合時間 午前五時三十分。午  
前六時十分終了予定です。  
服装 軽装で帽子とタオル持参  
※コースは横川方面、ウデコキ  
方面、新保方面とします。は  
やあしグループとのんびりグ  
ループで歩きます。

## 図書だより

田代敏子さん(天代田十一)  
加藤国一郎さん(新潟市)  
新井田善三郎さん(本町三)  
岡田ミツエさん(うでこき)  
ありがとうございます。



(現在)

(昭和初期)

## 小須戸警察署 (若葉町1)

明治5年、水原警察署の派出所として設置される。明治8年に小須戸警察署となり、当時は、白根・新津・村松・五泉・田上・加茂の全域を管轄していたが、明治12年に新津警察分署、昭和27年に幹部派出所となる。

写真の建物は大正のはじめに建てられ、その後武道館として利用された。

# こすどまち今昔写真展 (13)

四月から、中央公民館主催「一部文化協会と共催」の講座・教室がスタートしました。今年度の講座・教室は茶の湯教室、油彩教室、手話教室など十四の講座教室です。参加者は昨年を上回る二百六十名(五月一日現在)となり、今年も大勢の方からご参加頂きありがとうございます。中には参加予定数を大幅に超えてしまい、申込みの方をお断りする程で、紙面を借りてお詫び申し上げます。



真剣な目で写生する油彩教室のみなさん。

# 明るく、楽しく、みんな仲良く 講座・教室スタート

四月から、中央公民館主催「一部文化協会と共催」の講座・教室がスタートしました。今年度の講座・教室は茶の湯教室、油彩教室、手話教室など十四の講座教室です。参加者は昨年を上回る二百六十名(五月一日現在)となり、今年も大勢の方からご参加頂きありがとうございます。中には参加予定数を大幅に超えてしまい、申込みの方をお断りする程で、紙面を借りてお詫び申し上げます。

# これは言いたい! 住みよい町へ

できたらなと思います。昔に比べて、子供達が外で遊んでいる姿を見る事は少なくなりました。子供が少なくなくなり、近くに同じ年頃の子供がいないう事もありますが、空き地など遊び場がないのも原因だと思っております。

子供達に遊び場を  
もつと子供に公園など遊び場を作ってもらえないでしょうか。とりあえず、古く危険な遊具を取り替えてもらいたいのですが。

◆役場公園担当  
町全体の公園遊具には古くなっている物もあり、取り替えを含めて検討中です。

私は幼稚園と保育園に通う二人の子供を持つ主婦です。パートとして働きに出ているため、子供守りは祖母に任せっきりになってしまっていますが、休みの時はなるべく子供と一緒に遊んでやろうと思っています。

しかし、近くの市の立つ公園のブランコなどは古くサビついたりしていますので、危険で服も汚れたりします。そこで仕方なく、家の中で遊んだり、保育園のある中間木公園まで自転車に乗って遊びに行きます。そのたびに、近くの公園で遊ぶ事が

# 文芸欄

川柳  
名案にかつがれみんな踊り出す 乗原ひさし  
あれは飲む酒買ひ溜に思案顔 小見ケン  
原案は腹に秘めての記者会見 長井武雄  
複雑な気持ちで集う送る会 岡田良平

短歌  
外に出て深呼吸せり二度三度やる気が湧きぬ 児玉サツ子  
畑の草取り 亡き母の好みし困子お彼岸に供えて我も共に 河内ヒロ  
いたたく 千島より生きて運りし兵ら老えて今宵は語り のつきず 長井武雄  
四十年働きたし人と思いつつうた、ねの夫に上 村山 睦  
被かけやる

俳句  
春寒や狛犬首をすくめおり 佐久間久子  
まだ雪の遠嶺かがやく梅日和 田中美根子  
葛飾の椿や空の薄濁り 吉田素糸  
雪柳厨口より宅配便 間島秀穂  
法話にも笑みがまじりて春彼岸 長井武雄  
五合庵深く抱へて山笑ふ 藤井ハルエ  
鶯や木洩れ日あそぶ奥の院 東樹チヨ  
浴岸の落花浮べて川流る 風間ヤス

「これは言いたい」の原稿を募集しています。住所・氏名・TELを記入のうえ中央公民館「館報事務局」へ郵送、もしくは持参して下さい。匿名希望はその旨お書き添え下さい。